第16回 DAAS運営委員会 議事要旨(案)

(1) 日 時:2011年1月28日(金) 午後2時~3時30分

(2) 場 所:都道府県会館 4階 409会議室

(3) 出席者: 敬称略 順不同

運営委員長:三塩(日本設計)

委員: 真木(日本建築学会)、有馬(積水ハウス)、早川(日建設計)、 鈴木、早川(日本建築士会連合会)、兼松(日本建築家協会)、

事 務 局 遠山、亀山、大坪、武藤

(4)配布資料:

資料 1 第5期(2010-2011年度)修正予算案第6期(2011-2012)予算案について

資料 1-1 第5期(2010-2011年度)修正予算書(案)

資料 2 第5期(2010-2011年度)事業計画 業務方針 (案)

資料 3 表彰作品資料収蔵事業 作業進捗について

資料 4 デジタル卒業設計大賞募集期間延長並びに選考延期について

(5)議事:

■承認事項 第5期(2010-2011年度)活動計画詳細の件

[議案1] 第5期修正予算書案について

○ 資料 1 並びに資料 1-1 に基づき、第 5 期の予算修正案、第 6 期予算における修繕 積立の増額について説明を行った。修正予算案については、当初費用、修正予算額 に訂正を加えることを条件に承認をされた。

[議案2] 第5期事業計画、業務方針について

○資料2に基づき、第5期の事業計画業務方針案を説明し原案通り承認された。英語サイトの制作、Web改修については以下のような説明及び意見交換があった。

【以下、Web改修についての意見等】

(兼松) DAAS-Webサイトでは時代別、地域別の検索はできるのだろうか。

(事務局) 作期の改修で完了している。また、詳細の住所が入っていれば、googleマップと連動しマップ上での表示も可能である。建築情報件数が多い地域については表示が遅くなる等の不具合もあるため、画面遷移を確認し随時対応する予定である。旧住所、現住所、市町村合併による住所変更などは対応できていない箇所も多数あり、課題としている。緯度、経度で情報をいれることも検討したが未対応である。コンテンツの閲覧者からの投稿、情報提供なども考えている。

(兼松) UIA開催の9月までにどの程度まで英語化する予定だろうか。全て可能なのだろうか。

- (事務局)全体の英語化は予定していない。作品名、設計者名、設計事務所名の英文化と不明箇所についてはローマ字表記、また住所の県名までは英語化の予定である。面積等の数字のみの項目については、項目名のみ英語化にすれば対応できる。英語化が完了できないものは「キャプション」「ビデオコンテンツ」検索以外のその他コンテンツ等。コンテンツで自体英語化が難しいものは「このページは日本語のみ」と表示する予定である。次回委員会でデモンストレーションができるよう、制作を進めているところである。
- (兼松) データベースの更新日は表示されるのだろうか。建物名称の変更についての情報が蓄積されて行くべき、と考えている。
- (事務局) 更新日についてはログをとっているが、基本的には竣工時の情報をいれており、旧名称、現名称等項目が集まってきた時点で、備考欄、キーワード、に入力をして情報を蓄積して行くということで対応している。団体名については、建築の竣工年に併せて表示が切り替わるシステムになっているがうまく機能していない。現在は表彰事業を通じて設計された事務所に情報を求め、随時書き換えを行っている。情報の項目を増やす事でその正確さも求められ為、対応できるかどうかは難しいところである。
- (兼松) ビデオコンテンツについてはどのようになっているのだろうか。
- (事務局) 村井先生に対してWGで検討した企画案を提出し進めて行く予定である。2-3月で打合せをし、今期撮影完了を目指している。その他宮本先生、植田氏、二川氏などの案がでている。

■ 報告事項

[議案3] 表彰事業の作業進捗報告について

○ 資料3に基づき、表彰作品の進捗状況、1万点収蔵の目標達成の為の検討策について説明した。

[議案4] デジタル卒業設計大賞募集期間の延長等についての件

○ 資料4に基づき、デジタル卒業設計大賞の募集期間を延長して行う点、今後のスケ ジュール等を報告した。